

第13回ホスファチジルセリン研究会開催に向けて

健康・長寿研究談話会（旧ホスファチジルセリン研究会）会長

矢澤一良（早稲田大学 研究院教授）

本研究会は、ホスファチジルセリン（PS）研究に限定せず「健康と長寿に関する学術的なアカデミックな会」にしましょうとの安藤進初代会長の発案にて、「(旧ホスファチジルセリン研究会)」を末尾に残す『健康・長寿研究談話会（旧ホスファチジルセリン研究会）』という長めの名称とし、晩秋の学術色の強いPS研究会と初夏の「アカデミックサロン」の二部制として例年開催しております。

機能性脂質が中軸となり、派生する分野に应用を広げて「健康長寿」を目指すアカデミヤと企業の情報交換の場と捉えられます。

平成26年は消費者庁が中軸となり、「機能性表示食品」という特定保健用食品とは異なるジャンルの機能性食品がかなりはっきりとした姿を見せて来ました。閣議決定された「規制改革」の中でもホットな話題であると同時に、業界においては目をそらすことの出来ない変動の時期でもあります。機能性脂質、機能性脂肪酸のジャンル、特にPSは最も「機能性表示食品」に近い存在であります。

この度、平成26年度「第13回ホスファチジルセリン研究会」を11月7日（金）13：00より東京海洋大学（品川キャンパス）楽水会館1階 鈴木善幸ホールにて開催させていただくこととなりました。

前半4演題（座長：お茶の水女子大学・小林哲幸副会長）では、脂肪酸摂取バランスと炎症性疾患に関わる演題（理研・有田誠先生）、MS/MSを用いた脂質の網羅的解析に関わる演題（遺伝研・有田正規先生）、スポーツニュートリションとしてのPSに関わる演題（Increnovo LLC社 CEO、Ralf Jaeger氏）、そして日本でのPSの「機能性表示食品」化への緊急提案（㈱日本油脂・大久保剛氏）のご発表を戴きます。

後半4題（座長：日本水産㈱・辻智子副会長）では、通訳付きでイカ由来のPSによる記憶修復に関する演題（Kyung Hee University・Dae-Hyun Hahm教授）、本年Nature誌に掲載された2報のDHAとBBBに関する論文の情報アナウンス（㈱日本油脂・日比野秀彦氏）、PSの物質輸送機能に関連する演題（東京大学・田口友彦先生）、そして新視点と言える脂肪酸とレセプターとの精密解析に関わる演題（立教大学・常盤広明先生）のご発表を戴きます。

その後の懇親会を含めて、本PS研究会を通じて大いに学び、議論し、研究者同士の交流を図り、有意義な1日となることを願っております。

本研究会を開催するにあたりご支援いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

13回PS研究会 スケジュール (2014年11月7日 東京海洋大学楽水会館)

12:00 受付開始

12:15 幹事会

12:30 総会

13:00 開会挨拶 (矢澤一良)

第一部 (司会:小林哲幸)

13:05~13:40 (35分)

有田 誠 「脂肪酸代謝バランスと炎症性疾患の制御」

13:40~14:15 (35分)

有田 正規 「ノンターゲットMS/MSによる藻類脂質の網羅的解析とデータベース化」

14:15~14:55 (40分)

Ralf Jaeger, Ph.D. 「PSのスポーツニュートリションに関するヒト試験まとめ」
(通訳井上俊忠氏)

14:55~15:20 (25分)

大久保 剛 「緊急提案! PSの機能性表示食品化に向けたヒトデータの紹介」

15:20~15:35 おやつタイム (休憩)

第二部 (司会:辻智子)

15:35~16:20 (45分)

Dae-Hyun Hahm, Ph.D,

“Oral administration of squid lecithin-transphosphatidylated phosphatidylserine
improves memory impairment in aged rats” (通訳 Jeong Jun Han, Ph.D)

16:20~16:40 (20分)

日比野 英彦 「解明されたDHAの脳への取り込み機構」

16:40~17:15 (35分)

田口 友彦 「リサイクリングエンドソームに存在するPSは物質輸送を制御する」

17:15~17:40 (25分)

常盤 広明 「最新の計算科学による脂肪酸と受容体との理論的精密解析」

17:40 閉会挨拶 (山口宏二)

17:45 閉会

18:00~19:30

懇親会 (大学会館生協食堂)

第13回 ホスファチジルセリン研究会 ～講師リスト～

1. 田口 友彦 准教授

東京大学大学院薬学系研究科疾患細胞生物学講座

「リサイクリングエンドソームに存在する PS は物質輸送を制御する」

2. Dae-Hyun Hahm, Ph.D. (Professor)

BK21 PLUS Korean Medicine Science Center and Acupuncture and Meridian Science Research Center, College of Korean Medicine, Kyung Hee University

“Oral administration of squid lecithin-transphosphatidylated phosphatidylserine improves memory impairment in aged rats”

(通訳&連絡先: Jeong Jun Han, Ph.D, DOOSAN Corporation)

3. 日比野 英彦 氏

日油株式会社食品事業部学術担当次長 兼 日油商事株式会社技術アドバイザー

「解明されたDHAの脳への取り込み機構」

4. 有田 誠 氏 (チームリーダー)

理化学研究所 統合生命医科学研究センター (IMS) メタボローム研究チーム

「脂肪酸代謝バランスと炎症性疾患の制御」

5. 有田 正規 教授

国立遺伝学研究所生命ネットワーク研究室 (教授)

理化学研究所環境資源科学研究センター メタボローム情報チームリーダー

「ノンターゲットMS/MSによる藻類脂質の網羅的解析とデータベース化」

6. Ralf Jaeger, PH.D. (CEO)

Increnovo LLC 社 (CEO)

「PSのスポーツニュートリションに関するヒト試験まとめ」

(通訳&連絡先: 株式会社ヘルシーナビ井上俊忠氏)

7. 常盤 広明 教授

立教大学 理学部 化学科 理論創薬・分子設計学研究室

「最新の計算科学による脂肪酸と受容体との理論的精密解析」

8. 大久保 剛 氏

日油株式会社 食品研究所

「緊急提案! PSの機能性表示食品化に向けたヒトデータの紹介」